

～成長とビジネスチャンス拡大に向けた脱炭素経営・SDGs経営とは～

地域脱炭素推進フォーラム in 四国

政府は温室効果ガスの排出を2050年までに実質ゼロ、いわゆる「カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」を目指すことを宣言しました。様々な業界で環境対策への対応がより一層求められることとなり、地域の中小企業においても例外ではありません。

本フォーラムでは、企業等が脱炭素経営を進めていく上で必要なことはなにか、具体的にどのように実践していくべきかなどを事例の紹介や意見交換を交え、理解を深め、脱炭素社会の実現に向けた企業等の実践・行動を促すことを目的として開催します。

7.22 金

14:00～17:00頃

参加無料

Teams開催

プログラム

14:00ー 開催挨拶

常富 豊 (LS四国共同代表兼中国四国地方環境事務所四国事務所長)

14:05ー 脱炭素経営について

・「カーボンニュートラル時代の企業経営について」

泉 勇氣 (環境省 地球環境局地球温暖化対策課課長補佐 (脱炭素ビジネス推進室併任))

14:20ー 先進事例紹介、告知ピッチ

・「田舎の小さなてぶくろ屋さんが始めたSDGs理念に基づくデザイン経営」

福崎 二郎 (株式会社フクシン 代表取締役社長)
(一般社団法人エンづくり研究所 代表理事)

・「環境対応型ホテルに挑戦」

新山 富左衛門 (株式会社古湧園 代表取締役社長)

・「SDGsパートナーシップと循環型リサイクルの実践(仮)」

島 大樹 (株式会社日誠産業 専務取締役 営業本部長)
(きせきれい株式会社取締役サークュラーエコノミー隊長)

・「SDGs・脱炭素の取組」

北 泰子 (高知機型工業株式会社 取締役副社長)

15:45ー 各省の施策紹介

・「脱炭素経営促進のための環境省の取組について」

泉 勇氣 (環境省 地球環境局地球温暖化対策課課長補佐 (脱炭素ビジネス推進室併任))

・「経済産業省のカーボンニュートラルに向けた中小企業支援施策について」

矢野 照久 (四国経済産業局 参事官 (カーボンニュートラル担当))

16:05ー 登壇企業・登壇者への質疑応答

脱炭素経営・SDGs経営の理解を深める場

アンケート記入、LS四国からのお知らせ

閉会挨拶

山田 和昌 (四国経済産業局資源エネルギー環境部長)

17:00までに閉会

閉会后 (※任意参加) 放課後タイム (交流の時間!)

【対象】

- 脱炭素・SDGsの取組をしたいがどのようにしたら良いか悩んでいる企業の方
- 脱炭素・SDGsの取組で企業価値を向上したい企業の方
- 脱炭素経営 (SDGs経営) を推進したい地域金融機関の方
- 脱炭素・SDGsを取り組んでいる企業と連携を図りたい自治体の方 など

問い合わせ・参加方法

参加ご希望の方は以下
申込みフォームもしくは
QRコードより申してください。



<https://forms.office.com/r/4X73jnqqXT>

◆**申込締切：令和4年7月19日 (火) 16時**
(ただし、定員になり次第受付を終了します)

◆**定員：250名 (先着順)**

参加に必要な聴講用URL及び資料については開催日1日前 (令和4年7月21日 (木)) をめどに、E-mailにてご連絡いたします。不備があった場合にはご案内ができませんのであらかじめご了承ください。

◆**問合せ先：ローカルSDGs四国事務局**
TEL:087-816-2232
E-mail:info@ls459.net

【共催】ローカルSDGs四国事務局 (中国四国地方環境事務所四国事務所、四国環境パートナーシップオフィス)

四国財務局、四国経済産業局

【後援】(※申請中) 徳島県、香川県、愛媛県、高知県



登壇企業・登壇者紹介



田舎の小さなてぶくろ屋さんが始めたSDGs理念に基づくデザイン経営

株式会社フクシン
(一社) エンづくり研究所
福崎 二郎 氏

<https://www.fukushin.co.jp/>

【会社概要】

香川県東かがわ市に本社を置き、1977年より手袋販売事業者として創業。手袋のほか靴下、ネックウォーマーなどニット製品の製造・卸売を主力に手掛ける。地球温暖化が進む中で、自分たちから積極的に環境にやさしい取り組みをしようとして、一昨年、新ブランド「ecuvo」を立ち上げた。

【SDGs・脱炭素の取組】

会社の屋上に設置した太陽光パネルで得た電力と購入した非化石証明書付の再生可能エネルギーで100%社内の電力を賅っている。新ブランド「ecuvo」では廃棄される服、糸やペットボトルを再生して作った糸を使用するなどサステナブルな取組を行っている。

【参考】

・四国経済産業局SDGs経営先進事例集で紹介

https://www.shikoku.meti.go.jp/03_sesakudocs/0406_sdgs/jireishu/sdgs_jirei_005.pdf



環境対応型ホテルに挑戦

株式会社
古湧園
新山 富左衛門 氏

<https://www.kowakuen.com/about/>

【会社概要】

1954年2月、愛媛県松山市道後に有限会社レストラン甘美堂を設立し、1972年3月に株式会社古湧園に商号変更。2019年10月「日本最古の道後温泉にて最新の環境対応型ホテル」としてネット・ゼロ・エネルギービル実証事業の認証を受け「ホテル古湧園遥」をオープン。

【SDGs・脱炭素の取組】

「ホテル古湧園 遥」は、愛媛初のZEBのホテルで、従来工法の建物とくらべ1次エネルギーを61%削減できる施設。太陽熱集熱システムとヒートポンプユニットでお湯を作り館内に供給、大幅なCO2の削減に貢献。BELS認証で五つ星を獲得。再エネ100宣言RE Actionにも参加。その他、脱プラの推進、災害に強い組織づくりなどSDGsの取組も推進。



SDGsパートナーシップと循環型リサイクルの実践 (仮)

株式会社日誠産業
きせきれい株式会社
島 大樹 氏

<http://www.nissey.net/>

<https://kisekirei.info/>

【株式会社日誠産業 会社概要、SDGs・脱炭素の取組】

株式会社日誠産業は1970年3月に徳島県阿南市に創業し、古紙再生パルプ製造販売製紙原料選別加工販売を行う。FSC®-CoC認証やエコアクション21の認定取得。

【きせきれい株式会社 会社概要、SDGs・脱炭素の取組】

きせきれい株式会社は、徳島県上勝町とSDGsパートナーシップ・アライアンスを結んだ株式会社日誠産業より、環境・SDGsの取り組みをさらに深めるために独立した会社。具体的には、牛乳パックや廃棄古紙と廃プラスチックを融合させた新素材や古紙を配合した紙糸でアップサイクル商品の開発などを行う。詳細は以下のリンクをご参照ください。

・2021年11月19日としまSDGs未来会議セミナー動画

<https://kisekirei.info/2021/12/07/%e3%82%bb%e3%83%9f%e3%83%8a%e3%83%bc%e5%8b%95%e7%94%bb/>



SDGs・脱炭素の取組

高知機型工業
株式会社
北 泰子 氏

<https://www.nc-model-inc.co.jp/>

【会社概要】

1965年設立。高知県香南市に本社を構え、各種模型製造及び素形材調達事業を展開。「お客様の満足度100%のために、産業の基盤である型づくりを通じて、社会に貢献する。」という企業理念を掲げ、様々な取組を展開。

【SDGs・脱炭素の取組】

会社目標にSDGsを掲げ、グループ目標、個人目標を設定して推進。自家消費型の太陽光発電機、大型の蓄電池を設置し、電力の約3分の2を太陽光でまかない、昨年度は87tの二酸化炭素の削減を達成。さらに、産業廃棄物の削減も積極的に実施。

【参考】

・高知県の「Go To SDGs」のページでの取材動画

<https://myswitch.pref.kochi.lg.jp/gotosdgs/>



ローカルSDGs四国 (LS四国) とは

四国の地域課題を解決し、地域創生の成果を確かなものとし、持続可能な地域づくりを進めていくために、「地域循環共生圏 = ローカル SDGs」の達成に向けた取組を積極的に推進することが重要であると考え、この取組を推進するプラットフォームとして「ローカルSDGs四国 (略称: LS四国)」が立ち上がりました。

ローカルSDGs四国新規会員募集中!

<https://ls459.net>



お問合せ: 四国環境パートナーシップオフィス (LS四国事務局)

TEL: 087-816-2232 Mail: info@ls459.net

参加の
メリット

- ▶ SDGs経営等の支援
- ▶ 情報収集・共有・発信
- ▶ マッチング支援
- ▶ 仲間づくり・ネットワークづくり

<ご参考>

『ひろがるカーボンニュートラル』

脱炭素社会の実現に向け、先進的な取り組みを行っているノンステートアクター。

そのトップの方々に脱炭素を語っていただきました。

<https://www.youtube.com/watch?v=32UqaUQ8syE>

<https://www.env.go.jp/earth/carbon-neutral-messages/>



ひろがるカーボンニュートラル

～トップが語る脱炭素～

中小企業の取組

